



平成 28 年 12 月 発行

第 16 号

国臨協関信支部茨城地区会

発行責任者 大川 正人 (水 戸)

編 集 梶原 弘通 (水 戸)

小林 昌弘 (茨城東)

## 茨城地区会コミュニケーション

# 第 44 回国臨協関信支部学会 茨城地区会ポスター紹介

水戸医療センターは紹介患者様と救急患者様の診療に重点を置く地域医療支援病院です。救命救急センターにて第三次救急医療患者様を中心に診療を行い、茨城県のドクターヘリ基地病院としての活動も日々充実し、消防隊員や救急救命士の養成にも茨城県と連携して実施しています。また、平成25年11月より、茨城県の災害基幹病院に指定されました。災害時にも診療機能を充実させる体制をとっています。がん診療においても、平成23年4月より地域がん診療連携拠点病院の指定を受け、胃がん、肝がん、大腸がん、乳がん、肺がん、の5大がんを中心に前立腺がん、頭頸部がんの全7分野に学会認定の専門医を配置して診療にあたっています。また、国立病院機構では、全国規模で医師、看護師の教育、医療安全の教育、新規薬剤の治験研究、スカラーメントを生かした臨床研究が行われています。これらの事業に積極的に参加してその成果を地域医療に還元しています。

### 水戸医療センター

当科は、さらなる医療に貢献できるよう、積極的に業務を遂行しています。検査科の基本理念として「良質な医療の提供のため、正確で精度の高い検査データを提供すること」を掲げ、病理診断科をはじめ職場間の連携を密にとりながら、チーム医療に尽力しています。



水戸医療センター  
除染作業要員のやぎ



水戸・大川医師長  
(地区会長)

霞ヶ浦・渡辺医師長

茨城東・水戸医師長

梶原副医師長

後藤副医師長

松本副医師長

### 霞ヶ浦医療センター

霞ヶ浦医療センターは年々新しい診療科が増え地域医療支援病院として地域住民に対する診療体制が向上しています。様々な専門外来(子宮頸がん検診、ヘルニア、結核外来など)が充実し、外来患者数が増加しています。また、入院患者数も増えており、滞り滞りした西3階病棟が7月より開棟されました。

研究検査科は検査科長(病理医)、臨床検査技師13名、検査助手1名の計15名で日々の業務を行っています。時間外検査は通常オンコール体制をとっていますが、輪番日である毎週火曜日は当直体制で緊急検査を行っています。また、毎月一回検査科で勉強会をおこなったり、各部局間の連携をとってバックアップ体制の強化に取り組むことで、より良い検査を提供できるよう日々努力をしています。

平成28年度茨城地区会



ねばる！まとまる！茨城県！2016

茨城地区会に協会、秋にレクリエーションを行っています！今年のレクリエーションは、6月4日に行われた結核、肺結核の様子です！



### 茨城東病院



東海村にある当院は、水戸市北方15kmの地点にあり国営ひたち海浜公園を有する豊かな自然に囲まれた410、北に日立市、南にひたちなか市の工業都市及び床(重心120床、結核68床、その他222床)の病院です。敷地は、東京ドーム6.5個分の広さがあります。当院の特色は、茨城県下の呼吸器疾患に関する中心的施設として、関係医療機関と連携して、高度で専門的な医療及び情報提供を行っています。特に、呼吸器呼吸器検査の検査及び心臓ドックを積極的に、重症障害児(者)及びエイズに関する政策医療としての分野も担っています。現在は地域医療支援病院として地域の開業医と連携を取り地域住民の診療に当たると共に結核の最終受入機関としての当院の存在はますます重要になってきています。



霞ヶ浦医療センター・津川理事、並びに関係者の皆様方お疲れ様でした

## 事務局だより

## 平成28年度国臨協関信支部 茨城地区会役員

### 梶原 弘通 水戸医療センター

平成28年6月4日(土)、第36回国臨協関信支部茨城地区会定期総会に於いて平成28年度の役員が承認されました。本年度の事務局を預かることになりました水戸医療センターの梶原です。

国臨協関信支部、県下三施設と連携を図りながら会員の学術並びに技術の向上、会員相互の親睦を深めながら活動して参りたいと思います。第44回国臨協関信支部学会(平成28年9月10日)の地区会紹介コーナーでは霞ヶ浦医療センターの皆様にご尽力頂きました。また、11月26日にはボウリング大会・懇親会(忘年会)を各施設理事の方の協力のもと無事に執行することができました。ボウリング大会がここ数年の定番となっていますが、新しいアイデアを出し合い楽しめる活動になるように役員一同、取り組んで参ります。

今後とも宜しくお願い致します。

|        |       |       |
|--------|-------|-------|
| 会 長    | 大川 正人 | (水 戸) |
| 副会長    | 永井 信浩 | (茨城東) |
| 副会長    | 児玉 徳志 | (霞ヶ浦) |
| 事務局長   | 梶原 弘通 | (水 戸) |
| 理 事    | 磯 敬   | (水 戸) |
| 理 事    | 小林 昌弘 | (茨城東) |
| 理 事    | 津川 志保 | (霞ヶ浦) |
| 精度管理委員 | 牛込 雅彦 | (水 戸) |
| 精度管理委員 | 中村 晃太 | (茨城東) |
| 精度管理委員 | 原 正敏  | (霞ヶ浦) |
| 会計監査   | 後藤 智彦 | (茨城東) |
| 会計監査   | 松本 善信 | (霞ヶ浦) |
| 役員推薦委員 | 宇都木 健 | (霞ヶ浦) |



## 会員紹介

茨城東病院 後藤 智彦



今年の7月1日付けで、NHO 埼玉病院から赴任してまいりました後藤智彦（ごとう ともひこ）です、どうぞよろしくお願いいたします。

出身は、九州で生まれましたが、出身地は、ふなっしーのおかげで全国的に有名になりました船橋市で育ちました。技師免許取得前ですが、就職前の学生時代は、夜間検査センターでアルバイトをしていました。その後、大学病院・健診センター・一般病院で働き

30歳で国立病院に就職し、国立東京第二病院、国立がんセンター、国立下志津病院、NHO 下志津病院、NHO 埼玉病院での勤務を経験させていただき、現在茨城地区会でのNHO 茨城東病院検体検査室で自動分析機器に携わっています。単身赴任を行っていますが独身時代は、一人暮らしもありましたが、久しぶりに地元を離れ病院に近い宿舎での生活を楽しんでいます。残さず食べてしまう性格で、体重がどんどん増えていくのが気になります。

趣味は、壊れた電化製品等を修理し、価格以上の価値を考え利用できるよう工夫することが好きです。

その他に、旅行が好きで特に飛行機に乗る旅は、とても毎回楽しんでます。今までにイタリア、フランス、スペイン、イギリス、オランダ、フィンランド、エストニア、ドイツ、オーストリア、チェコ、スロバキア、ハンガリー、スイス、ベルギー、ドバイ、シンガポール、台湾、インド、北米等の多くの地域を学会や夏休みで訪れましたが、食べ物や歴史、多くの人とのふれあいなど思い出がいっぱいです。

日々の仕事の中で、家族の検査を行っていることと同様に精一杯の報告を心掛け、断らない医療を目標に日々精進していきたいと思います。

一緒に働くスタッフはとても暖かく私を受け入れて頂いております、そのスタッフと協力し茨城地区会の会員として発展に心掛けていきたいと思います。今後共どうぞよろしくお願い申し上げます。

茨城東病院 中村 晃太



平成28年4月1日付で茨城東病院に新規採用になりました中村 晃太（なかむら こうた）と申します。帝京大学臨床検査学

科を卒業後、国立国際医療研究センター病院の非常勤職員として2年間病理検査に携わらせていただきました。茨城東病院でも病理検査を担当させていただいており、現在は細胞検査士資格認定試験に向けて病理医の指導の下、日々細胞診の勉強をしています。

私は神奈川県三浦市出身です。三浦市といえば三崎漁港のまぐろが有名ですが、大根やカボチャ、メロンやスイカなどの農作物を栽培している自然豊かな場所です。東海村は自分が生まれ育った三浦市と似た環境であり、職場の先輩方の力添えもあり公私ともに落ち着いて生活することが出来ています。

自然豊かな場所で育った私は子供の頃から身体を動かすことが好きで、小学生の頃は少年野球チームでショートを守っていました。中学生の頃はバレーボールでセッター以外のポジションを経験しました。今では野球とバレーボールをする機会が減ってしまいましたが、機会があればやりたいと思っています。最近は友人のSNSの投稿に影響されてレザークラフトに興味を持ち、道具等を揃えて新たな趣味として始めてみたいと思っています。

最後になりましたが、まだまだ人間としても技師としても未熟な私ですが茨城東病院で多くのことを学び、成長していきたいと思っています。ご迷惑をお掛けしてしまうことが多々あるかと思いますがご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いします。

## 霞ヶ浦医療センター 安藤敏一



こんにちは、4月1日付けで横浜医療センターから霞ヶ浦医療センターに赴任しました安藤と申します。よろしくお願いいたします。会員のほとんどの方には初めての御挨拶になると思います。

私は生まれも育ちも北海道。『道産子（どさんこ）』とも言います。聞いたことがある方もいるかと思います。もともとは北海道産の馬のことを指す言葉でしたが、北海道生まれの人や北海道出身の人のことも指すようになりました。ですが北海道民の大半は“道産子”と呼ばれるのを嫌がっているのだそうです。何かダサいとか・・・いなかっぽさ全開過ぎとか・・・が理由だそうです。しかし、47都道府県別魅力度ランキング2016では北海道は8年間連続1位になっているとか・・・広いし、美味しいものが沢山あって冬は寒いけどパウダーな雪山とかが魅力なのではないでしょうか。

そうそうスポーツといえば今年は、北海道日本ハムファイターズが日本一になりました。J2コンサドーレも優勝して来季からJ1へ5年ぶりの昇格です。このコンサ・・・

意味は“どさんこ”を逆さに読んだもの・・・で・やはり・・・ダサいっすね。北海道に縁のある有名選手もたくさん。日ハム出身のダルビッシュ投手、駒大苫小牧出身の田中将大投手、そして大谷翔平選手もいつかメジャーに行くのでしょうか。

このように魅力たっぷりの北の大地は明治政府により蝦夷から北海道へと改められました。北海道の面積は東北6県と新潟県を合わせた広さです。そこに547万人の人が住んでいます。意外とたくさん住んでいるでしょ。茨城空港のホームページには“北へ、南へ。そして海外へ——。茨城空港から、あなたらしい旅物語をはじめませんか”・・・とあります。千歳空港と一日一往復飛んでいるそうです。知りませんでした(— —)!! 皆様も北海道へ一度いらしてください・・・と自己紹介ではなく観光案内になってしまいました。申し訳ありません。私、長いこと検査技師をやっているので資格は色々保有しております。Sonographer 6分野、臨床工学技士、第2種ME、呼吸療法士、SAJ1級(笑)などなど。いつか皆様に会える日を楽しみにしております。土浦にお寄りの節は検査科にお寄りください。お土産を持って・・・ですよ。

## 霞ヶ浦医療センター 塩月絵梨



平成28年4月1日付で水戸医療センターより霞ヶ浦医療センターに配置換えとなりました、塩月 絵梨(しおつき えり)です。水戸医療センターから引き続き、生理検査業務を担当しています。主に超音波検査を担当させていただいています。乳腺超音波では乳がん検診も携わっており、短い時間で多くの人を検査する難しさを感じています。

また、心臓超音波を中心に運動負荷検査などの診断から治療、リハビリテーションまで広く循環器領域にかかわることができ、日々勉強の毎日です。施設が変わることで今まで使っていた検査機器や、検査システムなどがガラッと変わり、戸惑いながらも早くなれなくては・・・と検査業務に取り組んでいます。

出身は神奈川県横須賀市です。最近では軍港の町、海軍カレーで知られることが多くなっています。土浦市も毎年「土浦カレーフェスティバル」というカレーのイベントをしているそうで、親近感がわき、楽しみにしている食の祭典です。

週末には友人と映画を見たり、観劇に行ったりと過ごしています。気分転換に涙活と称して泣ける作品を中心に見に行っています。最近ではマニアックな作品を見るために、ミニシアターに出かけており、水戸での生活と変わらず、茨城県にいない週末を過ごしています。

最後になりましたが、検査科の皆様の温かい支えがあり、恵まれた環境で業務に就くことができ感謝しております。少しでも茨城地区会の良い雰囲気に貢献できるよう頑張りますので、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

## 霞ヶ浦医療センター 新井真弓



はじめまして。4月から霞ヶ浦医療センターで働いている新井真弓です。

前職では、大学病院の病理部で5年半働いていました。検査部も含めた他の部の業務には関わることはほとんどなかったため、採血業務や病理以外の検査は初めての経験でした。就職当初は自分にできるのかどうか不安でいっぱいでしたが、現在は輸血検査や生化学の機械などにも少しずつ慣れてきて、週一回の採血室業務も患者様と会える唯一の時間と楽しく思えるようになりました。また、他の職種の方と直接関わる機会も増え、同じ検査技師の仕事なのに新鮮な気持ちで仕事ができています。

私の家族ですが、夫、5歳と1歳の子供、私の4人で、つくば市内に住んでいます。自宅から病院までは約30分かかるので、自宅に戻ってしまうとオンコール対応ができず、当番の日は病院内に泊って対応しています。当番日は夫が子供の面倒を見てくれますが、夫も検査技師なのでよく理解してくれ、いつも協力してくれています。土日はお互いに学会や研修会に出ることも多く予定がかぶってしまうこともあります。が、可能な限り積極的に参加してスキルを

磨いていきたいと思っています。

また、出身でもある茨城県の医療に、これからも貢献できることを励みに頑張っていきたいと思いますので、どうぞ宜しくお願いいたします。

## 霞ヶ浦医療センター 津川志保



こんにちは、津川志保です。今年の1月1日付で霞ヶ浦医療センターに採用となり、今は生理検査を担当しています。出身は新潟県新潟市です。昨年の4月から12月まで西新潟中央病院にて非常勤で働いていて、大学時代も石川県の金沢市で過ごしていましたので、今回初めて関東・太平洋側での生活となりました。茨城県はこれまで一度も訪れたことがなく慣れない土地ではありますが、児玉技師長をはじめ先輩方のあたたかいご指導の下、充実した日々を過ごすことができています。

そして、着任早々ではありますが今年度の地区会理事となり、先日の関信支部学会ではポスター作製を担当させていただきました。その節は、各施設の皆様にご協力いただきありがとうございました。この場をお借りしてお礼を申し上げたいと思います。ただ、今回のポスター作製に関して個人的に反省点を残しています。毎年こういった

ポスターが作られるのかよく知らない状態で臨んだため、少々お堅い感じに作ってしまい、当日会場に貼り出されたポスターと比較して堅苦しい印象になった点です。周りに貼られたポスターはどれも華やかで、ユーモアあふれるものばかりで感動しました！またいつか地区会ポスターの作製を担当する機会があれば、今回の経験を活かしたいと考えています。

茨城での生活をはじめて、もうすぐ1年が経ちます。今後もっと様々な場所を訪れ、もっと茨城を知り、好きになりたいと思います。また、この地で検査技師としても、人としても成長していきたいです。今後ともご指導ご鞭撻の程よろしくお願い致します。

## 水戸医療センター 梶原 弘通



4月1日付けでNHO 東京病院から赴任してまいりました梶原弘通（かじわら ひろみち）です。今回の異動で6施設目（小児病院・埼玉病院・横浜医療・千葉医療・東京病院）となりました。横浜医療へ赴任してから横浜市戸塚区にずっと住んでいました。その後、千葉医療へ異動となり2時間30分の通勤時間、次に異動となった東京病院へは2時間の通勤時間をかけて戸塚か

ら通っていました。今回、水戸医療へ異動が決まった時、通勤は無理なので約20年住んだ戸塚を離れ茨城の地にやってきました。現在は病院の官舎に住んでいますが、最初に水戸医療センターを訪れた時は驚きました。JR 水戸駅から水戸医療センター行のバスに乗って行くのですが、いつまでたっても到着せず大丈夫かなと不安になった時やっと到着。所要時間約35分、運賃520円とこれにも驚きました。病院の周りは、畑・原っぱ・宅地でその中に病院がドーンと建っている印象を受けました。

水戸医療センターに赴任するまでは、各施設で検体検査を中心に業務をしていました。現在は外来採血業務と副技師長業務を何とかこなしています。採血業務をする際は、採血専用眼鏡（近くが良く見える。）をしています。老眼が若干出てきているようです。また、採血するときの姿勢は腰痛になりやすいので、一回3秒これだけ体操腰痛は「動かして」治しなさい。（平松浩著）を購読し毎朝・毎晩実施しています。

水戸医療センターに赴任して半年が過ぎましたが、まだ戸惑うことが多く検査科スタッフに支えられている状態ですが、検査科スタッフ、検査科を支えていけるように日々精進していきたいと思います。

## 水戸医療センター 玉木 佑介



霞ヶ浦医療センターから水戸医療センターに配属されました、玉木佑介です。茨城地区会内での異動ということで、知っている方も多いと思いますが、また改めてよろしくお願いします。

水戸医療センターにきて、病院のきれいさと、院内の施設の充実さと、病院の周りの何ものなさに驚いています。3次救急や二交代制の勤務など当初は不安も多くありましたが、徐々に新しい勤務状況にも慣れてきました。

出身は新潟県ですが、茨城地区会に所属して5年目を迎えることができ、すっかり茨城に慣れてきました。霞ヶ浦医療センターにいたころは、土浦やつくばなど主に県南地域が行動範囲でしたが、今では水戸やひたちなかといった県北地域を開拓中ですので、おすすめのスポットがありましたら是非教えてください。茨城での生活は官舎に住んでいるということもあって、暇があればだいたいイオンにいます。霞ヶ浦医療センターも水戸医療センターも近くにイオンがあるのでとても助かっています。もし見かけることがあったら気軽に声をかけてください。

業務の面では引き続き生理検査を担当しています。患者と話す機会の多い部署なので、茨城のなまりにもすっかり慣れ、自分が話す時のイントネーションも茨城寄りになってきてしまいました。この成長が良いのか悪いのかよくわかりませんが、茨城になじめてきているのではないかと思います。またしばらくは茨城での勤務になると思いますので、これからもよろしくお願いします。

## 水戸医療センター 岡村 和弥



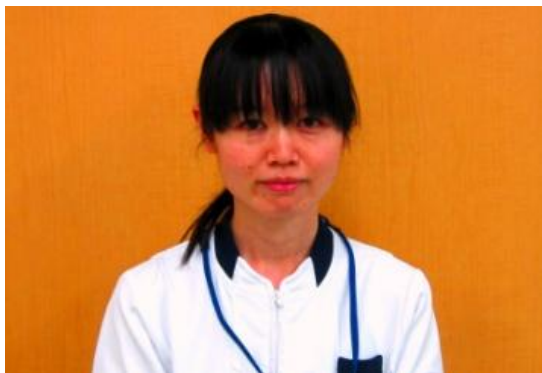
昨年3月に専門学校を卒業し、1年間、精神神経医療研究センター病院で非常勤を務めた後、水戸医療センターにて採用になりました岡村和弥です。出身は埼玉県の日高市で、山と緑に囲まれたのどかな土地です。高校まで地元で過ごした後、静岡の大学に進学し、一度社会に出た後で臨床検査技師を志しました。大学時代は水産学を専攻していました。海が近かったこともあり、スキューバ潜水にのめり込んでいました。潜水機材は高価なものが多く、機材を揃えるのは大変でしたが、極力無駄を抑えつつ、安全に、楽しく潜ることに情熱を注いでいました。当時は車を持っていなかったため、重たい潜水機材を海まで自転車で運んでいました。とても体力のいる趣味でしたが、今となっては良い思い出です。朝、昼、夜、春、夏、秋、冬、色んな条件で潜る機会に恵まれたのは大変幸運なことだと思います。多少なりとも忍耐力も養えたのではないかと思います。大学卒業後は海が遠くなってしまったこともあり、潜りに行く回数は減ってしまいました。茨城に転勤になり、海が近くなったので、機会を作ってまた海に潜ろうと企んでおります。茨城の海は静岡の海とは地形が異なり、違った景色が見ら

れるのではないかと楽しみにしています。

慣れない土地での生活や、初めて行う業務もあり、戸惑うこともあります。温かい先輩技師の方々のおかげで、少しずつ、仕事に慣れてきたように思います。臨床検査技師としては未熟な私ですが、実務経験を重ねつつ、知識を増やしていくことで、成長していきたいと思っています。

茨城地区会の皆様、ご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。

## 水戸医療センター 尾崎 道子



平成28年4月1日付で水戸医療センターに採用となりました、尾崎道子（おざきみちこ）です。

出身は東京都で、この春に専門学校を卒業し、水戸に慌しく引っ越してきて、はや半年。初めての一人暮らし、水戸での生活にもようやく慣れてきました。東京で生活していたころは、自動車の運転免許を取得していたものの、完全にペーパードライバーでしたが、こちらでの生活ではそんなわけにもいかず、毎日運転するうちに、車の運転に対する苦手意識も克服されつつあるようです。引っ越してきた当初は、東京に帰るたびに利用する高速道路にドキドキしていたものですが、最近では実家まで2時間ほどのドライブを楽しめるようになりました。

した。

もともと、一人で映画を見に行ったり、水族館に行ったり、出かけることが好きなので、これを機に、車で遠出をしてみるのも良いかもしれないと、計画を練っているところです。茨城県には観光名所がいろいろありますが、まずは水戸から近い所で、大洗の水族館やひたち海浜公園に行ってみようかなと思っています。

職場では現在、生化・免疫部門を担当させて頂いております。もともとのんびりした性格で、全く要領がいいとは言えない私になんとか今日までやってこられたのは、ひとえに職場の先輩方の温かいご指導のおかげです。これからもご迷惑をかけることが多々あるかと思いますが、病院に貢献できる検査技師になるよう努力してまいりますので、ご指導ご鞭撻の程、よろしくお願いいたします。

## 水戸医療センター 逸見 桃香



平成28年4月1日付で水戸医療センターに採用になりました、逸見桃香です。

出身は埼玉県川越というところ。川越は江戸時代からある蔵造りの街並みが人気であり、NHKの朝ドラの舞台にもなりま

した。最近では外国人の観光客も増加しており、実家に帰るたびに賑わいが増しているのを感じます。

そんな思い出深い埼玉を離れ、大学入学と同時につくばで1人暮らしを始めました。最初は新しい土地に戸惑うことばかりでしたが、すぐに暮らしやすいと感じるようになりました。水戸に住み始めたのは今年からですが、少しずつ水戸の良いところを知って慣れていけばいいなと思っています。休日は主に、映画鑑賞や旅行をして過ごしています。映画はミステリーやラブストーリー、SFなど幅広い作品に興味があります。自分がいる世界とは別の世界に入り込める様な感覚が大好きで、映画以外にもドラマやミュージカルなども好きです。お勧めの作品があれば、ぜひ教えてください。

旅行は特に海外に行くのが好きです。旅行先では美しい景色を見て、様々な国の本場の料理を食べてみたいと思っています。今年はタイに旅行に行ったのですが、タイで食べたトムヤムクンは絶品でした！

スポーツは基本的に苦手ですが、水泳だけは高校時代にやっていたので得意です。就職してから運動をあまりしていないので、健康のためにも時間を見つけて泳ぎにいききたいと思っています。

就職してからの半年間、多くの先輩方に教えてもらい、少しずつ仕事に慣れてきました。

これからも勉強することばかりですが、一生懸命努力していきますので、ご指導よろしくお願いします。

## 編集後記

今号は11名の会員紹介と地区会ポスターを掲載させていただきました。納豆を生かしたポスター、とても面白いと思います。霞ヶ浦医療センターの皆様を始め、お忙しい中ポスター作成にご協力してくださった会員の皆様、ありがとうございました。

早いもので今年も残すところあとわずかとなりました。猛暑であったその年は厳しい寒さになるそうです。会員の皆様、体調にはくれぐれもお気を付けください。

(記：小林)

